

すぎとちょうりつひろしまちゅうがっこう
杉戸町立広島中学校

働く人から学ぶ会



第2学年

特色

- コロナ禍で例年行っていた職場体験学習を行うことができなかった。その代替として、東京ヴェルディフットサルコーチスタッフの尾島さんと、千葉県のパットショップでトリマーの戸高さんをお招きし、「働く意義」や「目標を目指し続けることの素晴らしさ」を学ばせるため、働く人から学ぶ会を行った。

児童生徒
の感想

- 「悩んでいるのは私だけではない」と思える会でした。
- 「一生懸命は次の何かにつながる」という言葉は、進路や普段の生活にもつながると思うので大切にしたいです。
- 今しかできないことを楽しんで、後悔のないようにチャレンジして、将来につなげていきたいです。

成果

- 職場体験学習が中止となった中で「働く意義」だけでなく、「一生懸命は次の何かにつながる」ということを学ばせることができた。会を行う前に比べ、自らの課題を克服し、前向きに生活しようと努力する生徒が多く見られるようになった。